

研究課題「GPS 行動特徴を用いた精神状態・社会転帰の予測」にご参加いただきました研究参加者の皆様もしくは代諾者の皆様

2021 年 9 月 8 日

東京大学大学院総合文化研究科 小池進介

先日は、研究課題「GPS 行動特徴を用いた精神状態・社会転帰の予測」にご協力いただきましてありがとうございました。本研究について、研究変更を行いましたので、ご報告させていただきます。なお、この変更にあたっては、東京大学倫理審査専門委員会の審査と承認を経て実施されます。

変更内容

研究従事者の更新と追加を行いました

- ・岩見 真吾 名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻 教授
- ・岩波 翔也 名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻 助教
- ・中谷 友樹 東北大学大学院環境科学研究科 教授
- ~~・谷川 智洋 大学院情報理工学系研究科 知能機械情報学専攻 特任准教授~~

行動履歴データの解析担当部署を更新しました。

行動履歴データは解析担当部署（情報理工学研究科、医学部附属病院、名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻、東北大学大学院環境科学研究科、もしくはレイ・フロンティア社）でのみ解析される。

（解説）行動履歴データは、個人の自宅、職場、よく行く場所などが同定しうるため、この研究では個人情報として取り扱っています。個人情報保護を適切に行うため、研究リクルートをする部署（東京大学大学院総合文化研究科）と行動履歴データを解析する部署を独立させています。

研究経費を更新しました。

文部科学省科学研究費補助金（基盤研究(A)16H01740「原因帰属の操作による情動アクティベーション手法」、新学術領域（研究領域提案型）17H05921「主体価値の潜在化・親子間不一致に着目した統合失調症早期支援法の開発」、挑戦的研究（萌芽）「精神疾患の客観的指標となるGPSマーカーの開発と臨床応用」）、JST MOONSHOT「数理解析手法の精神疾患への応用研究」

倫理委員会承認日 2021年9月2日

審査番号 21-217